

# コロナ禍 校区内でも休館や休業

令和2年1月に国内で初の新型コロナウイルス感染者が確認されて以降、高松市内の小学校・中学校・高校が3月から5月にかけて臨時休業や夏休みの短縮、3月には東京オリンピック・パラリンピックの1年延長が決定されました。4月には全都道府県に緊急事態宣言が拡大されました(5月解除)。

県内では3月に1人の感染が確認され、12月2日には150人を超えました。



新型コロナウイルス感染予防のため昨年4月から5月を中心に飲食店の休業や施設の休館が相次いだ (店名など一部画像を加工しています)

3密(密閉・密集・密接)を避ける、こまめに換気、マスク、体温チェック……。新型コロナウイルスの影響で生活様式が大きく変わりました。弦打校区もコミュニティセンターの休館、イベントや各種会合の中止、4月から5月にかけて、うどん店、焼き肉店、喫茶店などの飲食業やそろばん教室、理・美容院、パチンコ店などが休業しました。

このような中でも、新型コロナウイルス感染防止対策をしながら、校区自主防災訓練、岩田神社の秋祭り、弦打小学校の運動会に代わる独自の「ねっけつ祭」、地域ふれあい交流事業文化祭などのイベントが、多くの住民の支えで実施され、「校区の新しい生活」が始まりました。

## ■弦打校区コミュニティ協議会役員名簿(令和2年6月22日改選、任期は2年)

- ▽会長 大西輝清
- ▽副会長 植本十七美、川崎正視(生涯学習部会長)
- ▽理事 松浦一郎(青少年育成部会長)、漆原恭子(交通安全防犯部会長)、串田悦子(保健福祉部会長)、住谷篤志(環境美化部会長)、山口周三(防災部会長)、森綾子(スポーツ部会長)、藤村豊博(広報部

- 会長)、英和明(事務局長)、後藤正徳、池上宏、川股啓護、春田敬司、森真弓、林愛、山崎佐由美、川西裕幸、別枝俊幸
- ▽会計 香西俊範
- ▽書記 細川麻衣、松川賢治
- ▽監事 池上光、諏訪修

## コロナ禍 弦打校区内の主な動き

- 1月16日 日本国内で初の感染者
- 2月27日～5月17日 弦打コミュニティセンター休館。会合、セミナー講座、同好会活動などが中止に
- 3月3日～24日 弦打小学校臨時休業
- 3月17日 弦打小学校卒業式。卒業生のみ登校、各家庭1人入場
- 3月17日 香川県内初の感染者
- 3月24日 弦打小学校臨時登校。終業式、修了式、離任式
- 3月24日 東京オリンピック・パラリンピックの1年程度の延期が決定
- 3月25日～4月5日 弦打小学校、春休み
- 4月6日～10日 弦打小学校登校日
- 4月11日～29日 岩田神社藤まつり。関連イベントは中止
- 4月13日～5月24日 弦打小学校臨時休業日
- 4月13日 香川県内の感染者10人超す
- 4月14日～5月31日 旧御殿水源地臨時休館
- 4月14日～5月14日 「香川県緊急事態」宣言
- 4月16日 政府が「緊急事態宣言」を全国に拡大
- 4月20日～5月10日 県立香東川公園(鶴市・飯田町など)臨時休園
- 4月29日～5月6日 この頃、香川県の要請によりうどん店休業
- 4月 校区内の令和2年度自治会総会の大半が「書面議決」で実施
- 5月15日～25日 香川県感染警戒宣言
- 5月24日 弦打地区運動会中止
- 5月25日 政府の「緊急事態宣言」を全国で解除
- 5月25日～6月5日 弦打小学校、隔日分散登校により再開
- 6月6日 旧御殿水源地での「夕ぐれコンサート」中止
- 6月8日 弦打小学校全面登校再開
- 6月22日 弦打校区コミュニティ協議会令和2年度総会、人数制限し実施
- 7月18日 ゆめ&キッズ夏まつり中止
- 8月1日～19日 弦打小学校夏休み(短縮)
- 8月5日 香川県内の感染者50人超す
- 9月27日 弦打校区自主防災訓練、規模を縮小して実施
- 9月 地区内自治会主催の敬老会、多くが安否確認、記念品贈呈のみ
- 10月3日～4日 岩田神社秋季例大祭、獅子舞奉納などせず神事を中心に実施
- 10月17日 香川県内の感染者100人に
- 10月18日 弦打小学校の運動会「ねっけつ祭」、入場者制限をして体育発表会として実施
- 11月1日 「弦打地区地域ふれあい交流事業文化祭」、1日に短縮し実施
- 12月2日 香川県内の感染者150人超す

# つるうち 広報 第19号

## 写真特集

2021  
1  
令和3年1月号

発行：弦打校区コミュニティ協議会  
協賛：弦打地区社会福祉協議会  
TEL.087-882-0285  
つるうち.ネット <http://www.tsuruuchi.net/>

## コロナ禍 催し中止、縮小相次ぐ やってよかった文化祭



令和2年11月1日、弦打地区地域ふれあい交流事業文化祭は新型コロナウイルス感染防止に配慮して大幅縮小とはなりましたが、無事に開催されました。主催・弦打地区地域ふれあい交流事業実行委員会、協力・各種地域団体。

コミュニティセンター内では、絵画・写真・フラワーアレンジメント・手芸・陶芸などの数々の素晴らしい作品が色とりどりに展示されていました。

コミュニティセンターの駐車場では、新型コロナウイルス感染防止から、うどん販売などが中止されました。産直コーナーや

フリーマーケットなどは少し寂しい様子でした。

弦打小学校体育館ステージでは、大正琴の優雅な演奏からはじまり、自然と笑みがこぼれる曲のコーラス、コロナ禍を吹き飛ばすような力強いバチ裁きの太鼓、元気いっぱい子ども達の可愛いダンスなどが披露されました。また、観覧席では「元氣なんな?」との声が多多く飛び交っていました。久々の行事で再会ができ、憩いの場ともなっていました。

＝写真④は弦打コミュニティセンターの作品展の様子、⑤は弦打小学校体育館のステージ発表

